

2017年賀正 比例東海から議席増に挑む



日本共産党衆院比例代表予定候補 衆院議員 島津幸広さん
日本共産党衆院比例代表予定候補 衆院議員 本村伸子さん
日本共産党衆院比例代表予定候補 党三重県常任委員 中野武史さん

2017年、安倍政権を打倒し、野党連合政権をめざす日本共産党の奮闘が注目されています。同党は、次期衆院選の比例代表東海ブロックでは現職の本村伸子、島津幸広両衆院議員に加え、新人の中野武史さんを擁立し、議席増をめざします。

安倍政権を打倒し、野党連合政権を

日本共産党 総選挙に向け全力

反戦平和の党大きく 本村伸子

衆議院議員(比例東海選出)

新しい年がスタートしました。今年は、日本共産党創立95周年です。反戦平和を貫き、主権在民、自由と人権のために不屈にたたかってきた日本共産党の真価が問われる歴史的な年です。たたかい半ばにして

亡くなられたわが党の先輩方に恥ずかしくない生き方ができるように精いっぱい努力していきます。

国連は、今年3月と6・7月、核兵器禁止条約を交渉する会議をおこないます。世界が

ところが、アメリカの「核の傘」に頼る安倍政権は、この会議を招集するとした決議案に反対しました。私は、父が長崎で被

爆した被爆2世です。被爆者の人生をかけた叫びを踏みにじり、人類の平和への歩みの足を引っ張る安倍政権を絶対に許すわけにはいきません。

核兵器の禁止という世界の流れと逆行する安倍政権は退陣させるしかありません。総選挙は比例東海ブロックで3議席を必ず勝ち取る決意です。

市民と野党の共闘さらに 島津幸広

衆議院議員(比例東海選出)

国会に送っていたただいて2年。みなさんに支えられ、安倍政権と対決し、切実な声を届け、その実現にがんばることができました。

安倍強権政治は、歯止めがかからない暴走をつづけています。戦争法を強行し「戦争す

る国」づくりをすすめる年金カットをはじめ社会保障の連続改悪、原発の再稼働―この政権が1日でも長く続けば、それだけくらしも平和も壊されます。

第27回党大会決議案は、「安倍政権を打倒し、野党連合政府をつ

る」ことを掲げました。それも先々の目標ではなく、当面焦眉の課題と位置づけ、奮闘するとしています。

安倍政権が数の暴力で強行するのは、国民の多くが反対しているからです。だからこそ市民が自覚的に立ち上

る戦後政治ではじめての市民革命的な動きが起き、参院選は市民と野党が共闘してたたかいました。

今年は、市民と野党の共闘をさらに大きく発展させ、野党連合政府への一步を踏み出す年です。解散・総選挙で、自民、公明の与党とその補完勢力の維新を少数に追い込むために、あらゆる力をつくしてがんばります。

人間らしく働ける社会を 中野武史

衆院比例東海予定候補 党三重県常任委員

2004年の参院選で三重選挙区候補となつて以来、参院選に3回、衆院選に4回挑戦してきました。

私は、朝6時半から夜10時を越えるスーパ―のブラック勤務を経験しました。月90時間の残業代は、ほとんど不払いでした。「人間らしく働ける社会をつくる」―これが政治の道志した原点です。いま国民一人ひとりが主権者として、自由

な、自発的な意思で立ち上がる新しい時代が切りひらかれていきます。

安倍政権を打倒することは、たんに暴走政治をストップすることにとどまりません。自

民党政治を終わらせ、新しい日本に踏み出す一步となるでしょう。

衆院選は、野党と市民の共闘をさらに前進させ、衆院比例東海ブロックで東海4県の宝の議席を増やす挑戦に全力を尽くします。

安倍政権を打倒し、野党連合政権をつくるために、ご一緒に力をあわせましょう。

